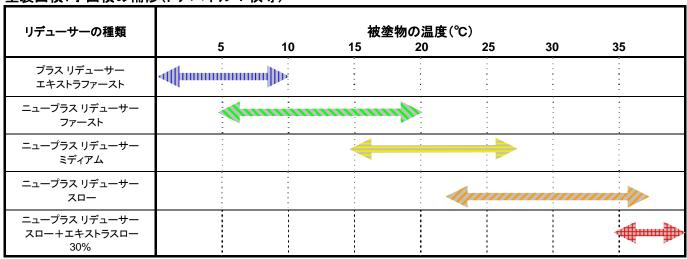


#### FOR PROFESSIONAL USE ONLY

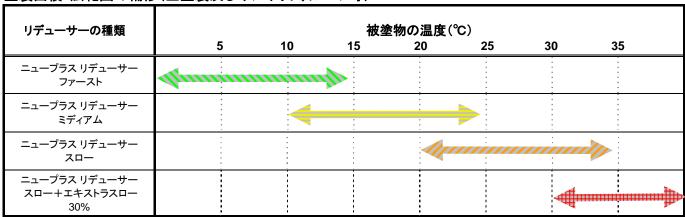
#### オートベースプラスのリデューサー選択

(混合比)オートベースプラス:ニュープラス リデューサー=100:50 - 80(容量比)

### 塗装面積:小面積の補修(ドアパネル1枚等)



#### 塗装面積:広範囲の補修(全塗装及びボンネット、ルーフ等)



備考: リデューサーの選択については被塗物の温度、ブースの風速、塗装環境、塗装面積、塗装方法等により異なります。上記の選択表はオートベースプラスのリデューサー選択の目安として使用してください。オートベースプラスのリデューサー希釈量が50%以下では塗装性、塗り肌が悪くなります。ライト系メタリック等については遅めのリデューサーを使用してください。2種類のリデューサーが重複している温度範囲ではお互いのリデューサーを混合することも可能です。

ニュープラス リデューサー スローにエキストラスロー(リターダー)最大 30%で使用してください。

(ニュープラス リデューサー エキストラスローを単体で使用しないでください。)

スポット補修についてはブレンディング エージェント及びオートクリヤーインテリアの併用を推奨します。 下記の場合はオートベースプラスに 10%の P ハードナーを混合することができます。

- ◆ \*オートベースプラスのクリヤーコートまでの最長塗り重ね時間を延長したい場合
- ▶ オートベースプラスを非常に柔軟なプラスティックパーツに使用する場合
- ◆ 交換パーツの内板にベースを塗装する場合

クリヤーコートまでのセッティングタイムは 20°C / 15 分です。



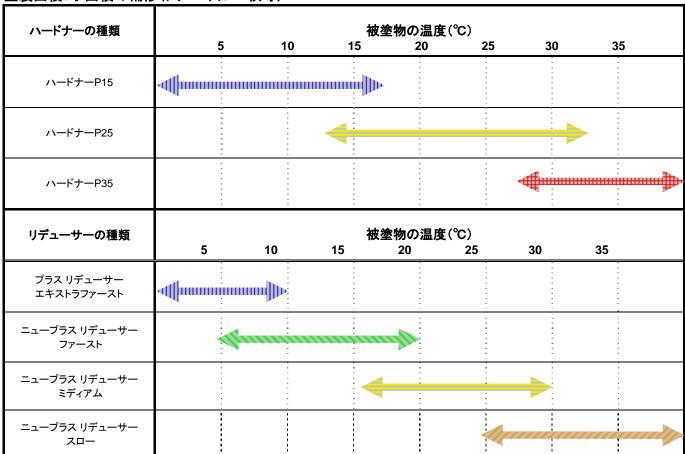


#### FOR PROFESSIONAL USE ONLY

## オートクリヤープラス HS のハードナー及びリデューサー選択

(混合比)オートクリヤープラス HS:P ハードナー:ニュープラスリデューサー=100:50:10(容量比)

#### 塗装面積:小面積の補修(ドアパネル1枚等)







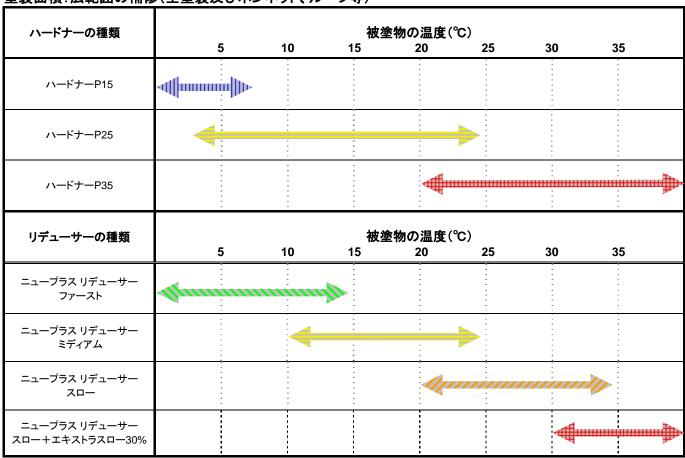


#### FOR PROFESSIONAL USE ONLY

### オートクリヤープラス HS のハードナー及びリデューサー選択

(混合比)オートクリヤープラス HS:P ハードナー:ニュープラスリデューサー=100:50:10(容量比)

#### 塗装面積:広範囲の補修(全塗装及びボンネット、ルーフ等)



備考: ハードナー及びリデューサーの選択については被塗物の温度、ブースの風速、塗装環境、塗装面積、塗装方法等により異なります。上記の選択表はオートクリヤープラス HS のハードナー及びリデューサー選択の目安として使用してください。 ハードナーP15 とハードナーP25 など種類の違うハードナーを混合することはできません。

2種類のリデューサーが重複している温度範囲ではそれぞれのリデューサーを混合することも可能です。

ニュープラス リデューサー スローにニュープラス リデューサーエキストラスロー(リターダー)を最大 30%で使用してください。(ニュープラス リデューサー エキストラスローを単体で使用しないでください。)

速過ぎるハードナーやリデューサーの選択は塗膜性能の低下や仕上がり不良の原因になることがありますので注意してください。





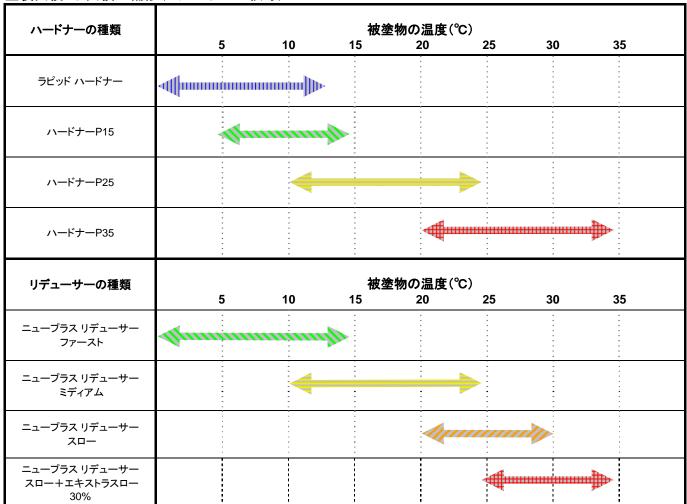


#### FOR PROFESSIONAL USE ONLY

### オートクリヤー ラピッドのハードナー及びリデューサー選択

(混合比)オートクリヤー ラピッド:P ハードナー:ニュープラスリデューサー=100:50:10-20(容量比)

#### 塗装面積:小面積の補修(ドアパネル1枚等)







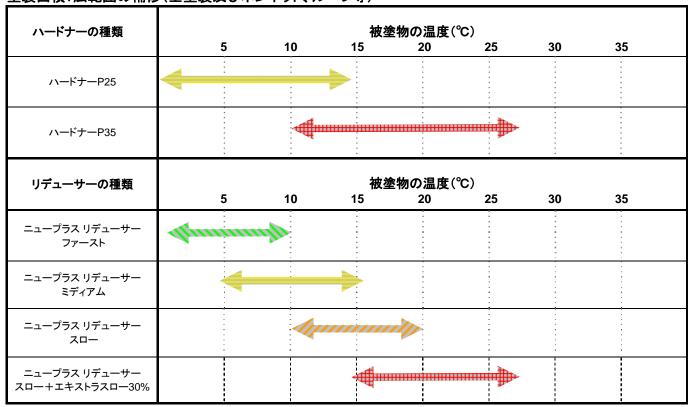


#### FOR PROFESSIONAL USE ONLY

#### オートクリヤー ラピッドのハードナー及びリデューサー選択

(混合比)オートクリヤー ラピッド:P ハードナー:ニュープラスリデューサー=100:50:10-20(容量比)

### 塗装面積:広範囲の補修(全塗装及びボンネット、ルーフ等)



備考: ハードナー及びリデューサーの選択については被塗物の温度、ブースの風速、塗装環境、塗装面積、塗装方法等により異なります。上記の選択表はオートクリヤーラピッドのハードナー及びリデューサー選択の目安として使用してください。 ハードナーP15 とハードナーP25 など種類の違うハードナーを混合することはできません。 2 種類のリデューサーが重複している温度範囲ではそれぞれのリデューサーを混合することも可能です。 ニュープラス リデューサー スローにニュープラス リデューサーエキストラスロー(リターダー)を最大 30%で使用してください。(ニュープラス リデューサー エキストラスローを単体で使用しないでください。) 速過ぎるハードナーやリデューサーの選択は塗膜性能の低下や仕上がり不良の原因になることがありますので注意してく



ださい。



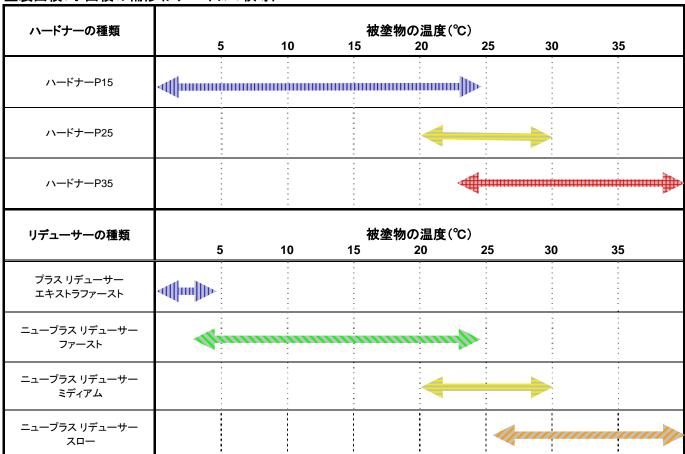


#### FOR PROFESSIONAL USE ONLY

### オートクリヤー クラシックのハードナー及びリデューサー選択

(混合比)オートクリヤー クラシック:P ハードナー:ニュープラスリデューサー=100:50:10-20(容量比)

#### 塗装面積:小面積の補修(ドアパネル1枚等)







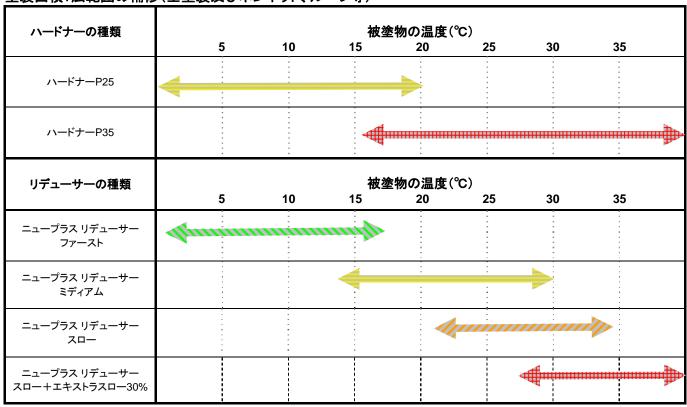


#### FOR PROFESSIONAL USE ONLY

### オートクリヤー クラシックのハードナー及びリデューサー選択

(混合比)オートクリヤー クラシック:P ハードナー:ニュープラスリデューサー=100:50:10-20(容量比)

### 塗装面積:広範囲の補修(全塗装及びボンネット、ルーフ等)



備考: ハードナー及びリデューサーの選択については被塗物の温度、ブースの風速、塗装環境、塗装面積、塗装方法等により異なります。上記の選択表はオートクリヤークラシックのハードナー及びリデューサー選択の目安として使用してください。 ハードナーP15 とハードナーP25 など種類の違うハードナーを混合することはできません。

2種類のリデューサーが重複している温度範囲ではそれぞれのリデューサーを混合することも可能です。 ニュープラス リデューサー スローにニュープラス リデューサーエキストラスロー(リターダー)を最大 30%で使り

ニュープラス リデューサー スローにニュープラス リデューサーエキストラスロー(リターダー)を最大 30%で使用してください。(ニュープラス リデューサー エキストラスローを単体で使用しないでください。)

速過ぎるハードナーやリデューサーの選択は塗膜性能の低下や仕上がり不良の原因になることがありますので注意してください。



